

33号 特別講演 障害者施策が急激に、大きく変動するこの動きをどう観るか、
そして私たちに求められるものは何か

藤井 克徳（きょうされん常務理事・日本障害者協議会常務理事）

まったなしの三位一体改革，新自由主義的な改革が，社会福祉構造改革にも押し迫っている．はたして私たちの生活や，障害者の権利，人間の尊厳を尊重した改革なのかどうか．今，我々一人一人が見極めなければならない時期がきている．

これまでの障害者施策の動きと，障害者運動の側面から時代の大きな変動を捉え，これから5年先，10年先の運動のあり方を見据え，私たちは何をすべきなのか．

藤井克徳さんの報告から，具体的な活動と結び付けて考えていきたい．

また，人間藤井克徳を語っていただいた．生い立ちの中での障害問題との触れ合いや，ご自身の障害者観，それらに連動して出てくる運動の基本姿勢もお話しいただいた．